

補修数量算出

橋梁名		002 Rama V		径間番号	2
項 目		数 量		備 考	
1	径間長	130.00 m		1径間の延長を入力	
2	舗装幅員	21.50 m		舗装面積を算出するための幅員 (車道)	
3	全幅員	25.05 m		床版幅を入力	
4	橋面積	3,256.5 m ²		径間長×全幅員	
5	舗装面積	2,795.0 m ²		径間長×舗装幅員	
6	防護柵・高欄形式	01	コンクリート製	壁高欄	
		02	コンクリート製	壁高欄	
		03	コンクリート製	壁高欄	
7	伸縮装置形式	01	鋼製	伸縮装置の形式を記入	
		-	-	"	
8	ひびわれ延長	数 量		備 考	
	全ひびわれ延長 L	130.3 m		橋面積× 0.040	
	主桁	65.1 m		L × 1/2 (1本当り)	
9	鉄筋露出面積	数 量		備 考	
	全鉄筋露出面積 A	26.1 m ²		橋面積× 0.008	
	主桁	13.0 m ²		L × 1/2 (1本当り)	
10	床版補修面積	数 量		備 考	
	01 A	715.0 m ²		床板幅= 5.50 m	
	鉄筋露出面積	7.2 m ²		A × 0.010	
	床版ひびわれ面積	35.8 m ²		A × 0.050	
	03, 04, 06 A	435.5 m ²		床板幅= 3.35 m	
	鉄筋露出面積	4.4 m ²		A × 0.010	
11	下部工補修数量	数 量		備 考	
	ひびわれ・漏水・遊離石灰	5.54 m		1基当り	
	鉄筋露出	2.24 m ²		1基当り	
12	壁高欄補修数量	数 量		備 考	
	鉄筋露出	13.03 m ²		橋面積× 0.004	

対策区分別概算補修費

橋梁名		002 Rama V		径間番号		2										
部材名	番号	損傷種類	損傷区分	対策区分	補修工法	補修数量	単位	概算工事費単価(B)	概算工事費(B)	対策区分1,2補修費(B)	対策区分3補修費(B)	対策区分4補修費(B)	計画的補修費(B)	耐用年数		
主桁	01	ひびわれ・湧水・遊離石灰	a	5	樹脂注入	65.1	m	5,000	325,500	-	-	-	-	15	30	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	13.0	m ²	17,500	227,500	-	-	-	-	227,500	15	30
	02	PC定着部の異常	a	5	外ケープル対策	-	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-
		ひびわれ・湧水・遊離石灰	a	5	樹脂注入	65.1	m	5,000	325,500	-	-	-	-	-	15	30
01	02	鉄筋露出	a	5	断面修復	13.0	m ²	17,500	227,500	-	-	-	-	227,500	30	
		PC定着部の異常	a	5	外ケープル対策	-	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-
	03	鉄筋露出	a	5	断面修復	7.2	m ²	17,500	126,000	-	-	-	-	-	15	30
		鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維接着	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-
04	01	床版ひびわれ	a	5	炭素繊維接着	35.8	m ²	22,500	805,500	-	-	-	-	805,500	50	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	4.4	m ²	17,500	77,000	-	-	-	-	-	15	30
	03	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-
		床版ひびわれ	a	5	炭素繊維接着	21.8	m ²	22,500	490,500	-	-	-	-	-	25	50
06	04	鉄筋露出	a	5	断面修復	4.4	m ²	17,500	77,000	-	-	-	-	-	15	30
		鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-
	06	鉄筋露出	a	5	断面修復	21.8	m ²	22,500	490,500	-	-	-	-	-	25	50
		鉄筋露出	a	5	断面修復	4.4	m ²	17,500	77,000	-	-	-	-	-	15	30
橋脚	01	床版ひびわれ	c	3	炭素繊維接着	21.8	m ²	22,500	490,500	-	490,500	-	-	-	25	50
		ひびわれ・湧水・遊離石灰	a	5	樹脂注入	5.54	m	5,000	27,700	-	-	-	-	-	15	30
	02	鉄筋露出	a	5	断面修復	2.24	m ²	17,500	39,200	-	-	-	-	-	15	30
		下部工の変状	a	5	根固め工	-	基	1,750,000	-	-	-	-	-	-	-	-
支承	101	ひびわれ・湧水・遊離石灰	a	5	樹脂注入	5.54	m	5,000	27,700	-	-	-	-	-	15	30
		鉄筋露出	a	5	断面修復	2.24	m ²	17,500	39,200	-	-	-	-	-	15	30
	102	下部工の変状	a	5	根固め工	-	基	1,750,000	-	-	-	-	-	-	-	-
		支承の機能障害	a	5	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	-	-	-	-	120,000	30
103	支承の機能障害	a	5	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	-	-	-	-	120,000	30	
	支承の機能障害	a	5	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	-	-	-	-	120,000	30	
路面	01	鉄筋露出	a	5	舗装打替	-	m ²	5,000	-	-	-	-	-	-	5	20
		舗装の凹凸	a	5	同上	2,795.0	m ²	5,000	13,975,000	-	-	-	-	-	10	20
	02	舗装の異常	a	5	断面修復	13.03	m ²	17,500	228,100	-	-	-	-	-	15	30
防護柵高欄	03	防護柵の変状	a	5	断面修復	13.03	m ²	17,500	228,100	-	-	-	-	-	15	30
		防護柵の変状	a	5	断面修復	13.03	m ²	17,500	228,100	-	-	-	-	-	15	30

(6) 第3径間
点検調査結果

径間番号 3

	鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷					その他					備考	
	腐食	亀裂	ボルトの脱落	破断	ひびわれ・漏水・遊離石灰 (番号)	鉄筋露出	抜け落ち	床版ひびわれ	PC定着部の異常	路面の凹凸	支承の機能障害	下部工の変状	舗装の異常	防護柵の変状		伸縮装置の異常
主桁	01				c	4	a		a							
	02				c	4	a		a							
床版	01						a	a	a							
	02						a	a	a							
	03						a	a	a							
	04						a	a	a							
	05						a	a	a							
	06						a	a	a							
橋脚	01				a		a									
	02				a		a									
支承	101										a					
	102										a					
	103										a					
	104										a					
路面									a							
舗装												a				
防護柵 高欄	01													c		
	02													c		
	03													c		
その他																

各部材の対策区分判定

各部材の対策区分判定					橋梁名	002 Rama V	径間番号	3		
部材名	番号	損傷種類	損傷区分	対策区分		番号	損傷種類	損傷区分	対策区分	
				詳細情報	判定				詳細情報	判定
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	3	3	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	3	3
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		PC定着部の異常	a	-	5		PC定着部の異常	a	-	5
床版	01	鉄筋露出	a		5	04	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	a	無	5		床版ひびわれ	a	無	5
	03	鉄筋露出	a		5	06	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	a	無	5		床版ひびわれ	a	無	5
橋脚	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		下部工の変状	a	-	5		下部工の変状	a	-	5
橋台	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-
		鉄筋露出	-	-	-		鉄筋露出	-	-	-
		下部工の変状	-	-	-		下部工の変状	-	-	-
支承	101	支承の機能障害	a		5	103	支承の機能障害	a		5
	102	支承の機能障害	a		5	104	支承の機能障害	a		5
路面	01	路面の凹凸	a		5	01	舗装の異常	a		5
防護柵 高欄	01	防護柵の変状	c		2	03	防護柵の変状	c		2
	02	防護柵の変状	c		2					

補修数量算出

橋梁名		002 Rama V		径間番号	3
項 目		数 量		備 考	
1	径間長	95.00 m		1径間の延長を入力	
2	舗装幅員	21.50 m		舗装面積を算出するための幅員（車道）	
3	全幅員	25.05 m		床版幅を入力	
4	橋面積	2,379.8 m ²		径間長×全幅員	
5	舗装面積	2,042.5 m ²		径間長×舗装幅員	
6	防護柵・高欄形式	01	コンクリート製	壁高欄	
		02	コンクリート製	壁高欄	
		03	コンクリート製	壁高欄	
7	伸縮装置形式	01	鋼製	伸縮装置の形式を記入	
		-	-	"	
8	ひびわれ延長	数 量		備考	
	全ひびわれ延長 L	95.2 m		橋面積× 0.040	
	主桁	47.6 m		L × 1/2 (1本当り)	
9	鉄筋露出面積	数 量		備考	
	全鉄筋露出面積 A	19.0 m ²		橋面積× 0.008	
	主桁	9.5 m ²		L × 1/2 (1本当り)	
10	床版補修面積	数 量		備考	
	01 A	522.5 m ²		床板幅= 5.50 m	
	鉄筋露出面積	5.2 m ²		A × 0.010	
	床版ひびわれ面積	26.1 m ²		A × 0.050	
	03, 04, 06 A	318.3 m ²		床板幅= 3.35 m	
	鉄筋露出面積	3.2 m ²		A × 0.010	
11	下部工補修数量	数 量		備考	
	ひびわれ・漏水・遊離石灰	5.54 m		1基当り	
	鉄筋露出	2.24 m ²		1基当り	
12	壁高欄補修数量	数 量		備考	
	鉄筋露出	9.52 m ²		橋面積× 0.004	

対策区分別概算補修費

橋梁名		002 Rama V															
部材名	番号	損傷種類	損傷区分	対策区分	補修工法	径間番号		概算工事費 単価 (B)	概算 工事費 (B)	対策区分 1,2 補修費 (B)		対策区分 3 補修費 (B)		対策区分 4 補修費 (B)		計画的 補修・更新	
						補修 数量	単位			2に 達する 年数	2に 達する 年数	2に 達する 年数	2に 達する 年数	補修費 (B)	耐用 年数		
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石反	c	3	樹脂注入	47.6	m	5,000	238,000	-	238,000	7	-	15	-	30	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	9.5	m ²	17,500	166,300	-	-	7	-	15	166,300	30	
		PC定着部の異常	a	5	外ケーブール対策	-	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		ひびわれ・漏水・遊離石反	c	3	樹脂注入	47.6	m	5,000	238,000	-	238,000	7	-	15	-	30	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	9.5	m ²	17,500	166,300	-	-	7	-	15	166,300	30	
01	01	PC定着部の異常	a	5	外ケーブール対策	-	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		ひびわれ・漏水・遊離石反	a	5	断面修復	5.2	m ²	17,500	91,000	-	-	7	-	15	-	30	
		鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		ひびわれ・漏水・遊離石反	a	5	断面修復	26.1	m ²	22,500	587,300	-	-	12	-	25	587,300	50	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	3.2	m ²	17,500	56,000	-	-	7	-	15	-	30	
03	03	ひびわれ・漏水・遊離石反	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		鉄筋露出	a	5	炭素繊維接着	15.9	m ²	22,500	357,800	-	-	12	-	25	357,800	50	
		ひびわれ・漏水・遊離石反	a	5	断面修復	3.2	m ²	17,500	56,000	-	-	7	-	15	-	30	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		ひびわれ・漏水・遊離石反	a	5	断面修復+炭素繊維	15.9	m ²	22,500	357,800	-	-	12	-	25	357,800	50	
04	04	ひびわれ・漏水・遊離石反	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		鉄筋露出	a	5	炭素繊維接着	3.2	m ²	17,500	56,000	-	-	7	-	15	-	30	
		ひびわれ・漏水・遊離石反	a	5	断面修復	15.9	m ²	22,500	357,800	-	-	12	-	25	357,800	50	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	3.2	m ²	17,500	56,000	-	-	7	-	15	-	30	
		ひびわれ・漏水・遊離石反	a	5	断面修復+炭素繊維	15.9	m ²	22,500	357,800	-	-	12	-	25	357,800	50	
橋脚	01	ひびわれ・漏水・遊離石反	a	5	樹脂注入	5.54	m	5,000	27,700	-	-	7	-	15	-	30	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	2.24	m ²	17,500	39,200	-	-	7	-	15	39,200	30	
		下部工の変状	a	5	根固め工	-	基	1,750,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		ひびわれ・漏水・遊離石反	a	5	樹脂注入	5.54	m	5,000	27,700	-	-	7	-	15	-	30	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	2.24	m ²	17,500	39,200	-	-	7	-	15	39,200	30	
支承	101	下部工の変状	a	5	根固め工	-	基	1,750,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		支承の機能障害	a	5	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	-	7	-	15	120,000	30	
		支承の機能障害	a	5	金属溶射	1.0	〃	120,000	120,000	-	-	7	-	15	120,000	30	
		支承の機能障害	a	5	金属溶射	1.0	〃	120,000	120,000	-	-	7	-	15	120,000	30	
		支承の機能障害	a	5	金属溶射	1.0	〃	120,000	120,000	-	-	7	-	15	120,000	30	
路面	01	路面の凹凸	a	5	舗装打替	-	m ²	5,000	-	-	-	-	-	-	10	-	20
		舗装の異常	a	5	同上	2,042.5	〃	5,000	10,212,500	-	-	5	-	10	10,212,500	20	
		防護柵の変状	c	2	断面修復	9.52	m ²	17,500	166,600	166,600	-	7	-	15	166,600	30	
防護柵 高欄	02	防護柵の変状	c	2	断面修復	9.52	m ²	17,500	166,600	166,600	-	7	-	15	166,600	30	
		防護柵の変状	c	2	断面修復	9.52	m ²	17,500	166,600	166,600	-	7	-	15	166,600	30	

(7) 第4径間

点検調査結果

径間番号

4

	鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷					その他					備考
	腐食	亀裂	ボルトの脱落	破断	ひびわれ・漏水・遊離石灰 (番号)	鉄筋露出	抜け落ち	床版ひびわれ	PC定着部の異常	路面の凹凸	支承の機能障害	下部工の変状	舗装の異常	防護柵の変状	
主桁	01				a	a		a							
	02				a	a		a							
床版	01					a	a	a							
	02					a	a	a							
	03					a	a	a							
	04					a	a	a							
	05					a	a	a							
	06					a	a	a							
橋脚	01				a	a									
	02				a	a									
支承	101									a					
	102									a					
	103									a					
	104									a					
路面									a						
舗装												a			
防護柵 高欄	01													a	
	02													a	
	03													a	
伸縮装置	01													a	
その他															

各部材の対策区分判定

橋梁名	002 Rama V	径間番号	4
-----	------------	------	---

部材名	番号	損傷種類	損傷区分	対策区分		番号	損傷種類	損傷区分	対策区分	
				詳細情報	判定				詳細情報	判定
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		PC定着部の異常	a	-	5		PC定着部の異常	a	-	5
床版	01	鉄筋露出	a		5	04	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	a	無	5		床版ひびわれ	a	無	5
	03	鉄筋露出	a		5	06	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	a	無	5		床版ひびわれ	a	無	5
橋脚	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		下部工の変状	a	-	5		下部工の変状	a	-	5
橋台	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-
		鉄筋露出	-	-	-		鉄筋露出	-	-	-
		下部工の変状	-	-	-		下部工の変状	-	-	-
支承	101	支承の機能障害	a		5	103	支承の機能障害	a		5
	102	支承の機能障害	a		5	104	支承の機能障害	a		5
路面	01	路面の凹凸	a		5	01	舗装の異常	a		5
防護柵 高欄	01	防護柵の変状	a		5	03	防護柵の変状	a		5
	02	防護柵の変状	a		5					
伸縮装置	01	伸縮装置の異常	a		5	-	-	-	-	-

補修数量算出

橋梁名		002 Rama V		径間番号	4
項 目		数 量		備 考	
1	径間長	39.00 m		1径間の延長を入力	
2	舗装幅員	21.50 m		舗装面積を算出するための幅員 (車道)	
3	全幅員	25.05 m		床版幅を入力	
4	橋面積	977.0 m ²		径間長×全幅員	
5	舗装面積	838.5 m ²		径間長×舗装幅員	
6	防護柵・高欄形式	01	コンクリート製	壁高欄	
		02	コンクリート製	壁高欄	
		03	コンクリート製	壁高欄	
7	伸縮装置形式	01	鋼製	伸縮装置の形式を記入	
		-	-	"	
8	ひびわれ延長		数 量	備 考	
	全ひびわれ延長	L	39.1 m	橋面積× 0.040	
	主桁		19.5 m	L × 1/2 (1本当り)	
9	鉄筋露出面積		数 量	備 考	
	全鉄筋露出面積	A	7.8 m ²	橋面積× 0.008	
	主桁		3.9 m ²	L × 1/2 (1本当り)	
10	床版補修面積		数 量	備 考	
	01	A	214.5 m ²	床板幅= 5.50 m	
	鉄筋露出面積		2.1 m ²	A × 0.010	
	床版ひびわれ面積		10.7 m ²	A × 0.050	
	03, 04, 06	A	130.7 m ²	床板幅= 3.35 m	
	鉄筋露出面積		1.3 m ²	A × 0.010	
	床版ひびわれ面積		6.5 m ²	A × 0.050	
11	下部工補修数量		数 量	備 考	
	ひびわれ・漏水・遊離石灰		5.54 m	1基当り	
	鉄筋露出		2.24 m ²	1基当り	
12	壁高欄補修数量		数 量	備 考	
	鉄筋露出		3.91 m ²	橋面積× 0.004	

対策区分別概算補修費

橋梁名		002 Rama V		径間番号		4		対策区分		1,2		3		4		計画的 補修・更新		
部材名	番号	損傷種類	損傷区分	対策区分	補修工法	補修数量	単位	概算 工事費 単価 (B)	概算 工事費 (B)	対策区分 補修費 (B)	2に 達する 年数	対策区分 補修費 (B)	2に 達する 年数	対策区分 補修費 (B)	2に 達する 年数	補修費 (B)	耐用 年数	
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石区	a	5	樹脂注入	19.5	m	5,000	97,500	-	7	-	-	7	-	-	30	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	3.9	m ²	17,500	68,300	-	7	-	-	7	-	68,300	30	
	02	PC定着部の異常	a	5	外ケーブール対策	-	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		ひびわれ・漏水・遊離石区	a	5	樹脂注入	19.5	m	5,000	97,500	-	7	-	-	7	-	-	30	
01	02	鉄筋露出	a	5	断面修復	3.9	m ²	17,500	68,300	-	7	-	-	7	-	68,300	30	
		PC定着部の異常	a	5	外ケーブール対策	-	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鉄筋露出	a	5	断面修復	2.1	m ²	17,500	36,800	-	7	-	-	7	-	-	30		
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
03	01	床版ひびわれ	a	5	炭素繊維接着	10.7	m ²	22,500	240,800	-	12	-	-	12	-	240,800	50	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	1.3	m ²	17,500	22,800	-	7	-	-	7	-	-	30	
	鉄筋露出	a	5	断面修復	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	鉄筋露出	a	5	炭素繊維接着	6.5	m ²	22,500	146,300	-	12	-	-	12	-	146,300	50		
04	01	鉄筋露出	a	5	断面修復	1.3	m ²	17,500	22,800	-	7	-	-	7	-	-	30	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-		
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	6.5	m ²	22,500	146,300	-	12	-	-	12	-	146,300	50		
	鉄筋露出	a	5	炭素繊維接着	1.3	m ²	17,500	22,800	-	7	-	-	7	-	-	30		
06	01	鉄筋露出	-	5	断面修復	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		鉄筋露出	-	5	断面修復	6.5	m ²	22,500	146,300	-	12	-	-	12	-	146,300	50	
	鉄筋露出	-	5	断面修復	1.3	m ²	17,500	22,800	-	7	-	-	7	-	-	30		
	鉄筋露出	-	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
橋脚	01	床版ひびわれ	a	5	炭素繊維接着	6.5	m ²	22,500	146,300	-	12	-	-	12	-	146,300	50	
		鉄筋露出	a	5	樹脂注入	5.54	m	5,000	27,700	-	7	-	-	7	-	-	30	
	鉄筋露出	a	5	断面修復	2.24	m ²	17,500	39,200	-	7	-	-	7	-	39,200	30		
	下部工の変状	a	5	根固め工	-	基	1,750,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
02	ひびわれ・漏水・遊離石区	a	5	樹脂注入	5.54	m	5,000	27,700	-	7	-	-	7	-	-	30		
	鉄筋露出	a	5	断面修復	2.24	m ²	17,500	39,200	-	7	-	-	7	-	39,200	30		
支承	101	下部工の変状	a	5	根固め工	-	基	1,750,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		支承の機能障害	a	5	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	7	-	-	7	-	120,000	30	
	支承の機能障害	a	5	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	7	-	-	7	-	120,000	30		
	支承の機能障害	a	5	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	7	-	-	7	-	120,000	30		
路面	01	路面の凹凸	a	5	舗装打替	1.0	m ²	120,000	120,000	-	7	-	-	7	-	120,000	30	
	01	舗装の異常	a	5	同上	838.5	m ²	5,000	4,192,500	-	5	-	-	5	-	4,192,500	20	
	02	防護柵の変状	a	5	断面修復	3.91	m ²	17,500	68,500	-	7	-	-	7	-	68,500	30	
伸縮装置	02	防護柵の変状	a	5	断面修復	3.91	m ²	17,500	68,500	-	7	-	-	7	-	68,500	30	
	01	伸縮装置の異常	a	5	断面修復	3.91	m ²	17,500	68,500	-	7	-	-	7	-	68,500	30	
					鋼製取替	25.1	m	133,400	3,341,700	-	7	-	-	7	-	3,341,700	30	

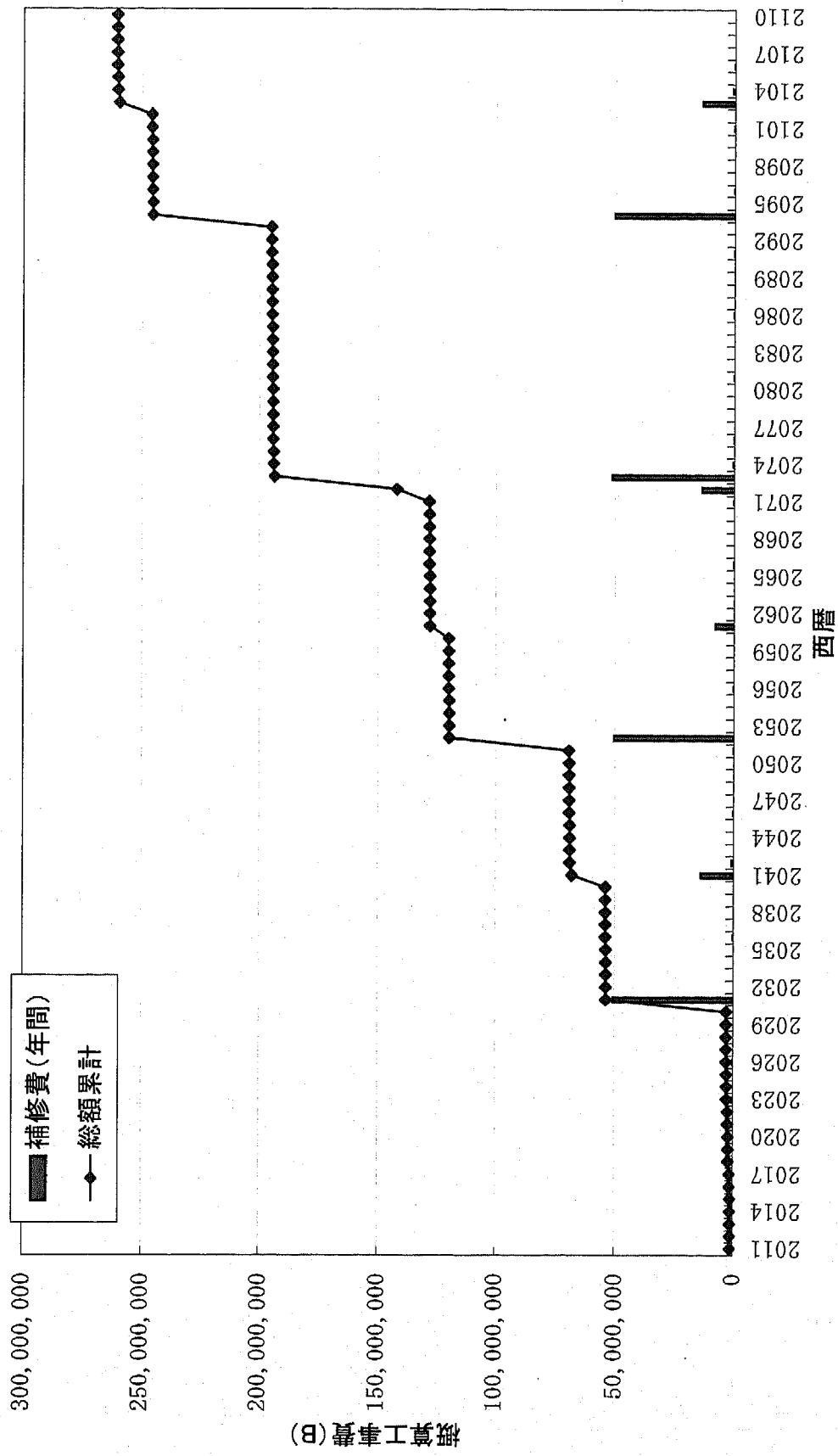
橋梁單位概算補修費集計

Rama V

西曆	年間補修費(B)								合計	総額累計(B)
	径間番号1	径間番号2	径間番号3	径間番号4	径間番号5	径間番号6	径間番号7	定期点検 +予備費		
2011	-	-	-	333,200	-	499,800	-	233,400	1,066,400	1,066,400
2012	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,066,400
2013	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,066,400
2014	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,066,400
2015	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,066,400
2016	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	1,299,800
2017	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,299,800
2018	-	-	-	238,000	-	476,000	-	-	714,000	2,013,800
2019	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,013,800
2020	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,013,800
2021	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	2,247,200
2022	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,247,200
2023	-	-	-	-	490,500	-	-	-	490,500	2,737,700
2024	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,737,700
2025	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,737,700
2026	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	2,971,100
2027	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,971,100
2028	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,971,100
2029	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,971,100
2030	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,971,100
2031	3,225,000	4,300,000	4,300,000	10,212,500	13,975,000	10,212,500	4,192,500	233,400	50,650,900	53,622,000
2032	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53,622,000
2033	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53,622,000
2034	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53,622,000
2035	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53,622,000
2036	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	53,855,400
2037	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53,855,400
2038	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53,855,400
2039	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53,855,400
2040	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53,855,400
2041	4,163,200	909,000	909,000	1,057,600	1,697,700	891,000	4,242,200	233,400	14,103,100	67,958,500
2042	-	-	-	333,200	-	499,800	-	-	833,000	68,791,500
2043	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68,791,500
2044	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68,791,500
2045	-	-	-	-	-	-	-	-	-	68,791,500
2046	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	69,024,900
2047	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69,024,900
2048	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69,024,900
2049	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69,024,900
2050	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69,024,900
2051	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	69,258,300
2052	3,225,000	4,300,000	4,300,000	10,212,500	13,975,000	10,212,500	4,192,500	-	50,417,500	119,675,800
2053	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119,675,800
2054	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119,675,800
2055	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119,675,800
2056	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	119,909,200
2057	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119,909,200
2058	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119,909,200
2059	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119,909,200
2060	-	-	-	-	-	-	-	-	-	119,909,200
2061	524,300	699,900	699,900	1,660,700	1,786,500	1,660,700	679,700	233,400	7,946,100	127,854,300
2062	-	-	-	-	-	-	-	-	-	127,854,300
2063	-	-	-	-	-	-	-	-	-	127,854,300
2064	-	-	-	-	-	-	-	-	-	127,854,300
2065	-	-	-	-	-	-	-	-	-	127,854,300
2066	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	128,087,700
2067	-	-	-	-	-	-	-	-	-	128,087,700
2068	-	-	-	-	-	-	-	-	-	128,087,700
2069	-	-	-	-	-	-	-	-	-	128,087,700
2070	-	-	-	-	-	-	-	-	-	128,087,700
2071	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	128,321,100
2072	4,163,200	909,000	909,000	1,057,600	1,697,700	891,000	4,242,200	-	13,869,700	142,190,800
2073	3,225,000	4,300,000	4,300,000	10,545,700	13,975,000	10,712,300	4,192,500	-	51,250,500	193,441,300
2074	-	-	-	-	490,500	-	-	-	490,500	193,931,800
2075	-	-	-	-	-	-	-	-	-	193,931,800
2076	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	194,165,200
2077	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194,165,200
2078	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194,165,200
2079	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194,165,200
2080	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194,165,200
2081	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	194,398,600
2082	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194,398,600
2083	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194,398,600
2084	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194,398,600
2085	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194,398,600
2086	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	194,632,000
2087	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194,632,000
2088	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194,632,000
2089	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194,632,000
2090	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194,632,000
2091	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	194,865,400
2092	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194,865,400
2093	-	-	-	-	-	-	-	-	-	194,865,400
2094	3,225,000	4,300,000	4,300,000	10,212,500	13,975,000	10,212,500	4,192,500	-	50,417,500	245,282,900
2095	-	-	-	-	-	-	-	-	-	245,282,900
2096	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	245,516,300
2097	-	-	-	-	-	-	-	-	-	245,516,300
2098	-	-	-	-	-	-	-	-	-	245,516,300
2099	-	-	-	-	-	-	-	-	-	245,516,300
2100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	245,516,300
2101	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	245,749,700
2102	-	-	-	-	-	-	-	-	-	245,749,700
2103	4,163,200	909,000	909,000	1,057,600	1,697,700	891,000	4,242,200	-	13,869,700	259,619,400
2104	-	-	-	333,200	-	499,800	-	-	833,000	260,452,400
2105	-	-	-	-	-	-	-	-	-	260,452,400
2106	-	-	-	-	-	-	-	233,400	233,400	260,685,800
2107	-	-	-	-	-	-	-	-	-	260,685,800
2108	-	-	-	-	-	-	-	-	-	260,685,800
2109	-	-	-	-	-	-	-	-	-	260,685,800
2110	-	-	-	-	-	-	-	-	-	260,685,800

余寿命LCCの算出

余寿命LCC算出
Rama V



1.5.3. Rama VII

(1) 第1径間
点検調査結果

		鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷				その他						径間番号	1
		腐食	亀裂	ボルトの脱落	破断	ひびわれ・漏水・遊離石灰 (番号)	鉄筋露出	抜け落ち	床版ひびわれ	P C 定着部の異常	路面の凹凸	支承の機能障害	下部工の変状	舗装の異常	防護柵の変状	伸縮装置の異常	備考
主桁	01					c	4	a		a							
	02					c	4	a		a							
床版	01							a	a	c							
	02							a	a	a							
	03							a	a	c							
	04							a	a	a							
	05							a	a	a							
	06							a	a	c							
橋脚	01					a		a									
	02					a		a									
支承	101											a					
	102											a					
	103											a					
	104											a					
路面										a							
舗装													a				
防護柵 高欄	01														c		
	02														c		
	03														c		
伸縮装置	01															c	
その他																	

各部材の対策区分判定

橋梁名	003Rama VII	径間番号	1
-----	-------------	------	---

部材名	番号	損傷種類	損傷区分	対策区分		番号	損傷種類	損傷区分	対策区分	
				詳細情報	判定				詳細情報	判定
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	-	3	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	-	3
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		PC定着部の異常	a	-	5		PC定着部の異常	a	-	5
床版	01	鉄筋露出	a		5	04	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	c	-	3		床版ひびわれ	a	無	5
	03	鉄筋露出	a		5	06	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	c	-	3		床版ひびわれ	c	-	3
橋脚	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		下部工の変状	a	-	5		下部工の変状	a	-	5
橋台	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-
		鉄筋露出	-	-	-		鉄筋露出	-	-	-
		下部工の変状	-	-	-		下部工の変状	-	-	-
支承	101	支承の機能障害	a		5	104	支承の機能障害	a		5
	102	支承の機能障害	a		5	105				
	103	支承の機能障害	a		5	106				
路面	01	路面の凹凸	a		5	01	舗装の異常	a		5
防護柵 高欄	01	防護柵の変状	c		2	03	防護柵の変状	c		2
	02	防護柵の変状	c		2					
伸縮装置	01	伸縮装置の異常	c		2	-	-	-	-	-

補修数量算出

橋梁名		003Rama VII		径間番号	1
項 目		数 量		備 考	
1	径間長	85.00 m		1径間の延長を入力	
2	舗装幅員	21.50 m		舗装面積を算出するための幅員 (車道)	
3	全幅員	28.90 m		床版幅を入力	
4	橋面積	2,456.5 m ²		径間長×全幅員	
5	舗装面積	1,827.5 m ²		径間長×舗装幅員	
6	防護柵・高欄形式	01	コンクリート製	壁高欄	
		02	コンクリート製	壁高欄	
		03	コンクリート製	壁高欄	
		-	-	-	
7	伸縮装置形式	01	鋼製	伸縮装置の形式を記入	
		-	-	"	
ひびわれ延長		数 量		備 考	
8	全ひびわれ延長 L	98.3 m		橋面積× 0.040	
	主桁	49.1 m		L × 1/2 (1本当り)	
鉄筋露出面積		数 量		備 考	
9	全鉄筋露出面積 A	19.7 m ²		橋面積× 0.008	
	主桁	9.8 m ²		L × 1/2 (1本当り)	
床版補修面積		数 量		備 考	
10	01,06 A	378.3 m ²		床板幅= 4.45 m	
	鉄筋露出面積	3.8 m ²		A × 0.010	
	床版ひびわれ面積	18.9 m ²		A × 0.050	
	03,04 A	229.5 m ²		床板幅= 2.70 m	
	鉄筋露出面積	2.3 m ²		A × 0.010	
	床版ひびわれ面積	11.5 m ²		A × 0.050	
下部工補修数量		数 量		備 考	
11	ひびわれ・漏水・遊離石灰	5.54 m		1基当り	
	鉄筋露出	2.24 m ²		1基当り	
壁高欄補修数量		数 量		備 考	
12	鉄筋露出	9.83 m ²		橋面積× 0.004	

対策区分別概算補修費

橋梁名		003Rama VII		径間番号		1											
部材名	番号	損傷種類	損傷区分	対策区分	補修工法	補修数量	単位	概算工事費単価(B)	概算工事費(B)	対策区分1,2補修費(B)	対策区分3補修費(B)	対策区分4補修費(B)	2に達する年数	2に達する年数	計画的補修費(B)	耐用年数	
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石戻	c	3	樹脂注入	49.1	m	5,000	245,500	-	245,500	-	15	7	-	30	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	9.8	m ²	17,500	171,500	-	-	-	15	7	171,500	30	
	02	PC定着部の異常	a	5	外ケーシング対策	-	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		ひびわれ・漏水・遊離石戻	c	3	樹脂注入	49.1	m	5,000	245,500	-	245,500	-	-	15	7	-	30
		鉄筋露出	a	5	断面修復	9.8	m ²	17,500	171,500	-	-	-	-	15	7	171,500	30
床版	01	PC定着部の異常	a	5	外ケーシング対策	-	箇所	1,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	
		鉄筋露出	a	5	断面修復	3.8	m ²	17,500	66,500	-	-	-	-	15	7	-	30
	03	抜け落ち	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		鉄筋露出	a	5	断面修復	18.9	m ²	22,500	425,300	-	425,300	-	-	25	12	425,300	50
		鉄筋露出	a	5	断面修復	2.3	m ²	17,500	40,300	-	-	-	-	15	7	-	30
04	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	鉄筋露出	a	5	断面修復	11.5	m ²	22,500	258,800	-	258,800	-	-	25	12	258,800	50	
	鉄筋露出	a	5	断面修復	2.3	m ²	17,500	40,300	-	-	-	-	15	7	-	30	
	鉄筋露出	a	5	断面修復	11.5	m ²	22,500	258,800	-	-	-	-	25	12	258,800	50	
06	鉄筋露出	a	5	断面修復	3.8	m ²	17,500	66,500	-	-	-	-	15	7	-	30	
	抜け落ち	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
橋脚	01	床版ひびわれ	c	3	炭素繊維接着	18.9	m ²	22,500	425,300	-	425,300	-	25	12	425,300	50	
		ひびわれ・漏水・遊離石戻	a	5	樹脂注入	5.54	m	5,000	27,700	-	-	-	-	15	7	-	30
	02	鉄筋露出	a	5	断面修復	2.24	m ²	17,500	39,200	-	-	-	-	15	7	39,200	30
		下部工の変状	a	5	根固め工	-	基	1,750,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-
支承	101	鉄筋露出	a	5	断面修復	5.54	m	5,000	27,700	-	-	-	-	15	7	-	30
		下部工の変状	a	5	断面修復	2.24	m ²	17,500	39,200	-	-	-	-	15	7	39,200	30
	102	鉄筋露出	a	5	断面修復	5.54	m	5,000	27,700	-	-	-	-	15	7	-	30
		下部工の変状	a	5	断面修復	2.24	m ²	17,500	39,200	-	-	-	-	15	7	39,200	30
路面	01	支承の機能障害	a	5	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	-	-	-	15	7	120,000	30
		支承の機能障害	a	5	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	-	-	-	15	7	120,000	30
	02	支承の機能障害	a	5	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	-	-	-	15	7	120,000	30
		支承の機能障害	a	5	金属溶射	1.0	基	120,000	120,000	-	-	-	-	15	7	120,000	30
防護柵	01	鉄筋露出	a	5	舗装打替	-	m ²	5,000	-	-	-	-	-	10	5	-	20
		舗装の異常	a	5	同上	1,827.5	基	5,000	9,137,500	-	-	-	-	10	5	9,137,500	20
	02	防護柵の変状	c	2	断面修復	9.83	m ³	17,500	172,100	172,100	-	-	-	15	7	172,100	30
伸縮装置	01	防護柵の変状	c	2	断面修復	9.83	m ³	17,500	172,100	172,100	-	-	-	15	7	172,100	30
		伸縮装置の異常	c	2	鋼製取替	9.83	m ²	17,500	172,100	172,100	-	-	-	15	7	172,100	30
								3,855,300		3,855,300				3,855,300		30	

(2) 第2径間
点検調査結果

径間番号 2

	鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷					その他					備考
	腐食	亀裂	ボルトの脱落	破断	ひびわれ・漏水・遊離石灰 (番号)	鉄筋露出	抜け落ち	床版ひびわれ	PC定着部の異常	路面の凹凸	支承の機能障害	下部工の変状	舗装の異常	防護柵の変状	
主桁	01				a	a		a							
	02				a	a		a							
床版	01					a	a	a							
	02					a	a	a							
	03					a	a	a							
	04					a	a	a							
	05					a	a	a							
	06					a	a	a							
橋脚	01				a	a									
	02				a	a									
路面 舗装									a			a			
防護柵 高欄	01												c		
	02												c		
	03												c		
その他															

各部材の対策区分判定

各部材の対策区分判定					橋梁名	003Rama VII	径間番号	2		
部材名	番号	損傷種類	損傷区分	対策区分		番号	損傷種類	損傷区分	対策区分	
				詳細情報	判定				詳細情報	判定
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		PC定着部の異常	a	-	5		PC定着部の異常	a	-	5
床版	01	鉄筋露出	a		5	04	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	a	無	5		床版ひびわれ	a	無	5
	03	鉄筋露出	a		5	06	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	a	無	5		床版ひびわれ	a	無	5
橋脚	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		下部工の変状	a	-	5		下部工の変状	a	-	5
橋台	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-
		鉄筋露出	-	-	-		鉄筋露出	-	-	-
		下部工の変状	-	-	-		下部工の変状	-	-	-
路面	01	路面の凹凸	a		5	01	舗装の異常	a		5
防護柵 高欄	01	防護柵の変状	c		2	03	防護柵の変状	c		2
	02	防護柵の変状	c		2					

補修数量算出

橋梁名		003Rama VII		径間番号	2
項 目		数 量		備 考	
1	径間長	120.00 m		1径間の延長を入力	
2	舗装幅員	21.50 m		舗装面積を算出するための幅員 (車道)	
3	全幅員	28.90 m		床版幅を入力	
4	橋面積	3,468.0 m ²		径間長×全幅員	
5	舗装面積	2,580.0 m ²		径間長×舗装幅員	
6	防護柵・高欄形式	01	コンクリート製	壁高欄	
		02	コンクリート製	壁高欄	
		03	コンクリート製	壁高欄	
		-	-	-	
7	伸縮装置形式	01	鋼製	伸縮装置の形式を記入	
		-	-	"	
8	ひびわれ延長		数 量	備 考	
	全ひびわれ延長	L	138.7 m	橋面積× 0.040	
	主桁		69.4 m	L × 1/2 (1本当り)	
9	鉄筋露出面積		数 量	備 考	
	全鉄筋露出面積	A	27.7 m ²	橋面積× 0.008	
	主桁		13.9 m ²	L × 1/2 (1本当り)	
10	床版補修面積		数 量	備 考	
	01,06	A	534.0 m ²	床板幅= 4.45 m	
	鉄筋露出面積		5.3 m ²	A × 0.010	
	床版ひびわれ面積		26.7 m ²	A × 0.050	
	03,04	A	324.0 m ²	床板幅= 2.70 m	
	鉄筋露出面積		3.2 m ²	A × 0.010	
11	下部工補修数量		数 量	備 考	
	ひびわれ・漏水・遊離石灰		5.54 m	1基当り	
	鉄筋露出		2.24 m ²	1基当り	
12	壁高欄補修数量		数 量	備 考	
	鉄筋露出		13.87 m ²	橋面積× 0.004	

対策区分別概算補修費

橋梁名		003Rama VII		径間番号		2	
部材名	番号	損傷種類	対策区分	補修工法	補修数量	単位	概算工事費単価(B)
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石戻	a	5	樹脂注入	69.4	m
		鉄筋露出	a	5	断面修復	13.9	m ²
	PC定着部の異常	a	5	外ケープル対策	-	箇所	1,000,000
	ひびわれ・漏水・遊離石戻	a	5	樹脂注入	69.4	m	5,000
	鉄筋露出	a	5	断面修復	13.9	m ²	17,500
	PC定着部の異常	a	5	外ケープル対策	-	箇所	1,000,000
床版	01	鉄筋露出	a	5	断面修復	5.3	m ²
		鉄筋露出	a	5	断面修復	5.3	m ²
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000
	鉄筋露出	a	5	断面修復	26.7	m ²	22,500
	鉄筋露出	a	5	断面修復	3.2	m ²	17,500
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000
橋脚	03	鉄筋露出	a	5	断面修復	16.2	m ²
		鉄筋露出	a	5	断面修復	3.2	m ²
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000
	鉄筋露出	a	5	断面修復	16.2	m ²	22,500
	鉄筋露出	a	5	断面修復	5.3	m ²	17,500
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000
路面	06	鉄筋露出	a	5	断面修復	16.2	m ²
		鉄筋露出	a	5	断面修復	5.3	m ²
	鉄筋露出	a	5	断面修復+炭素繊維	-	箇所	10,000
	鉄筋露出	a	5	断面修復	26.7	m ²	22,500
	鉄筋露出	a	5	断面修復	5.54	m	5,000
	鉄筋露出	a	5	断面修復	2.24	m ²	17,500
防護柵高欄	01	下部工の変状	a	5	根固め工	-	基
		下部工の変状	a	5	樹脂注入	5.54	m
	下部工の変状	a	5	断面修復	2.24	m ²	17,500
	下部工の変状	a	5	根固め工	-	基	1,750,000
	下部工の変状	a	5	舗装打替	-	m ²	5,000
	下部工の変状	a	5	同上	2,580.0	//	5,000
防護柵高欄	01	防護柵の変状	c	2	断面修復	13.87	m ²
	02	防護柵の変状	c	2	断面修復	13.87	m ²
	03	防護柵の変状	c	2	断面修復	13.87	m ²

(3) 第3径間
点検調査結果

径間番号 3

		鋼部材の損傷				コンクリート部材の損傷					その他					備考	
		腐食	亀裂	ボルトの脱落	破断	ひびわれ・漏水・遊離石灰	(番号)	鉄筋露出	抜け落ち	床版ひびわれ	PC定着部の異常	路面の凹凸	支承の機能障害	下部工の変状	舗装の異常		防護柵の変状
主桁	01					c	4	a			a						
	02					c	4	a			a						
床版	01							a	a	c							
	02							a	a	a							
	03							a	a	a							
	04							a	a	a							
	05							a	a	a							
	06							a	a	c							
橋脚	01					a		a									
	02					a		a									
支承	101											a					
	102											a					
	103											a					
	104											a					
路面											a						
舗装													a				
防護柵高欄	01														c		
	02														c		
	03														c		
伸縮装置	01															a	
その他																	

各部材の対策区分判定

橋梁名	003Rama VII	径間番号	3
-----	-------------	------	---

部材名	番号	損傷種類	損傷区分	対策区分		番号	損傷種類	損傷区分	対策区分	
				詳細情報	判定				詳細情報	判定
主桁	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	-	3	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	c	-	3
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		PC定着部の異常	a	-	5		PC定着部の異常	a	-	5
床版	01	鉄筋露出	a		5	04	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	c	-	3		床版ひびわれ	a	無	5
	03	鉄筋露出	a		5	06	鉄筋露出	a		5
		抜け落ち	a		5		抜け落ち	a		5
		床版ひびわれ	a	無	5		床版ひびわれ	c	-	3
橋脚	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	a	-	5
		鉄筋露出	a	-	5		鉄筋露出	a	-	5
		下部工の変状	a	-	5		下部工の変状	a	-	5
橋台	01	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-	02	ひびわれ・漏水・遊離石灰	-	-	-
		鉄筋露出	-	-	-		鉄筋露出	-	-	-
		下部工の変状	-	-	-		下部工の変状	-	-	-
支承	101	支承の機能障害	a		5	104	支承の機能障害	a		5
	102	支承の機能障害	a		5	105				
	103	支承の機能障害	a		5	106				
路面	01	路面の凹凸	a		5	01	舗装の異常	a		5
防護柵 高欄	01	防護柵の変状	c		2	03	防護柵の変状	c		2
	02	防護柵の変状	c		2					
伸縮装置	01	伸縮装置の異常	a		5	-	-	-	-	-